

本日の流れ

- 公共空間利活用プロジェクトとは 5分
- 企画チーム自己紹介 1人5分
- 公共空間の使い方紹介(わびあ夏まつり・わこワークランド) 5分
- ワークショップ「楽しく過ごすことをイメージ」 30分
- 今後のプロデュース会議 5分

公共空間利活用プロジェクトとは

【目的】

まちなかに存在する公共空間を舞台に、多様な活動やサービスによる新たな利活用を検討する

- 地域の個性を生かし、まちの魅力を向上させる
- まちなかににぎわいを創出する
- 居心地がよく歩きたくなる空間づくり

ちょっとしたイベントやマルシェ、大きなフェスなど、公共空間を盛り上げる楽しい活動を一緒にプロデュースします

公共空間の使い方のイメージ



絵本リサイクル会



移動動物園



わこらぼフェス



縁日



キッチンカー出店



ストリートマルシェ



クリスマスマーケット



ステージパフォーマンス

公共空間の対象

市民文化センター、公民館、コミュニティセンター、学校などの公共施設や道路や公園や駅前広場などのまちなかに存在する公共空間

- 外環上部丸山台地区(外環丸山台広場)
- 広沢地区エリアマネジメント対象エリア(市民広場、広沢複合施設「わびあ」)



外環丸山台広場



わびあ

連携イメージ



